

● 御忌大会日程表

(平成 30 年 4 月)

日(曜日)	晨朝法要	日中法要	日没法要
2日 (月)	10:00 開白 御親修	10:00 献茶式 表千家 堀内宗宗宗匠	
3日 (火)	10:00 第37回御忌詠唱奉納大会 (大本山増上寺吉水講)		
4日 (水)			
5日 (木)	10:00 晨朝法要 [御導師] 大本山増上寺執事長 友田達祐上人	14:00 日中法要 (行列開始 13:30) [唱導師] 静岡教区蓮馨寺 掬池晃雄上人 [説教師] 養命寺 安井隆秀上人	15:30 御歴代大僧正御年忌 尊宿先亡追悼会 式楽師先亡追悼会 御親修
6日 (金)	10:00 一宗法要 [御導師] 浄土宗宗務総長 豊岡鐸尔上人 [説教師] 圓通寺 後藤真法上人 11:00 叙任式	14:00 日中法要 (行列開始 13:30) [唱導師] 東京教区浄閑寺 戸松秀明上人 [説教師] 春光院 石川邦雄上人	15:30 御忌施餓鬼会 百萬霊回向 霊廟・墓地先亡追悼会 諸講中先亡追悼会 御親修
7日 (土)	10:20 元祖降誕会 (行列開始 10:00) [御代理導師] 協議員 中村瑞貴上人 [説教師] 圓福寺 池田常臣上人	14:00 日中法要 (行列開始 13:30) [唱導師] 宮城教区浄土寺 中澤秀宣上人 [説教師] 慈恩寺 樋口法生上人	15:30 結願 御親修

※日中法要是、法要開始時刻より約30分前に大門から練行列が行われます。

◆ 平成30年度

御忌



大本山 増上寺

〒105-0011 東京都港区芝公園4丁目7-35

電話 03-3432-1431 (代表) <http://www.zojoji.or.jp>

【御忌】

ごよみ

浄土宗の元祖法然上人の忌日法要を「御忌」といいます。

法然上人は長承2年、西暦1133年、美作国(現在の岡山県)にお誕生になりました。幼少にして父を失い、それを機に出家の道を求め京都の比叡山にのぼって勉強し、当時の仏教・学問の全てを修した後、ただひたすらに仏に帰依すれば必ず救われる、すなわち南無阿弥陀仏を口に出して称えれば必ず仏の救済を受けて、浄土に生まれることができる、という称名念仏の教えを開かれました。そして、さまざまな受難と闘いながら、ひたすら私たちのために念仏をひろめるご聖業を続けられました。浄土宗のみ教えは日本の隅々にまで広がり、上人を讃える声は、念仏の声と共に高まりました。

法然上人の時代は、長い戦乱の時で、治安の乱れも激しく、民衆の社会不安や困苦が深刻化していました。上人は、こうした世相をじっと見つめられて、それまでの難しい仏教の殻から抜け出して、庶民の中に飛び込み、他力念仏の浄土宗の教えを打ち立てられたのであります。上人は「我れ浄土宗を立つる心は、凡夫の報土往生を示さんがためなり」と宣言されました。誰でも皆、南無阿弥陀仏と称えれば必ず救われる。それは私たちの力ではなく、阿弥陀仏の大きな慈悲の御力によって救われるのであります。「我れ汝を救う」と誓われた阿弥陀仏の大悲願が、他力本願の念仏であります。命終の時のみでなく、念仏の中に毎日毎日を送り、仏に見守られて、今を生きることに喜びを感じ、精進していくことが極楽往生の姿でありましょう。

法然上人には、元禄10年、西暦1697年、東山天皇から圓光大師の号が贈られ、その後約50年ごとに、代々の天皇から東漸・慧成・弘覚・慈教という大師号が贈られ、明治天皇から明照大師、昭和天皇から和順大師、今上天皇から法爾大師の号がそれぞれ加諡されました。このようなことは、全く他に比類ないことで、法然上人がいかに立派であられたかを拝察してなお余りあるものであります。

法然上人は、建暦2年、西暦1212年、正月25日、80歳で亡くなられましたが、上人のみ教えは今も、私たちの中に光り輝いています。

御忌を迎えて、法然上人のご恩徳を讃えましょう。



法然上人像



江戸時代の御忌行列図

5日

日中法要 唱導師

静岡教区蓮馨寺 掬池晃雄 上人

〔略歴〕

昭和18年4月22日生

昭和61年9月蓮馨寺第30世拝命

- 静岡教区北豆組組長
- 静岡教区吉水講理理事長
- 静岡教区青年会会長
- 前三島市仏教会会長



声明法要

縁山声明は関東風の力強い独自のものです。四智讃、伽陀、笏念仏、唱礼等をお唱えします。

6日

日中法要 唱導師

東京教区浄閑寺 戸松秀明 上人

〔略歴〕

昭和25年9月18日生

平成10年12月浄閑寺第26世拝命

- 大本山増上寺 布教師
- 前東京教区北部組組長
- 小田原市民生児童委員



引声阿弥陀経法要

阿弥陀経に節をつけ、笏で拍子をとりつつ唱え、極楽の八功德池の波の音のごとと形容されます。

【練行列】

大法要の始まる30分前、江戸三大名鐘の一つに数えられる大梵鐘が鳴り響き、これを合図に大門からスタートします。行列は、先進―山旗―唱導師旗―木遣―寺侍―巡検―随喜寺院―吉水講―百味講―稚児―会行事―式衆―会奉行―侍者―唱導師―大傘―伴僧―法類随喜寺院―巡検―稚児―総代―寺族―後詰と続きます。



【庭儀式】

唱導師が三門をくぐり境内に足を踏み入れる瞬間、二番鐘の音と共に三門楼上から無数の散華が舞い降り、参集の人々は、まさに極楽浄土と思える光景を目の当たりにします。行列が本堂に入堂する直前に、庭前の舞台上で庭儀式が行われます。



【お稚児】

大門からのお練行列には可愛いお稚児さんが参列します。お稚児は、諸天善神が姿を変えてお導師をお護りするさまを現しています。天の童ということで天童といい、このお役を勤めたお子さんは丈夫に育つとされています。



7日

日中法要 唱導師

宮城教区浄土寺 中澤秀宣上人

なかざわしゅうせん

〔略歴〕

昭和24年3月11日生

昭和55年7月浄土寺第28世拝命



- 増上寺吉水講 理事
- 浄土宗吉水講 宮城教区理事長
- 元 宮城教区議会 副議長
- 仙台市若林区社明運動推進委員会副委員長

● 浄土法事讃法要

浄土往生を願うために、阿弥陀経に基づいて
阿弥陀仏とその極楽浄土の功德が讃えられます。

7日

晨朝法要 御代理導師(元祖降誕会)

協議員(宮城教区愚鈍院) 中村瑞貴上人

なかむらぎ

〔略歴〕

昭和35年1月21日生

平成26年6月愚鈍院第26世拝命

- 宮城教区教区長
- 第十六期全国浄土宗青年会理事長
- 一般社団法人 仙台仏教会 理事
- 宮城刑務所 篤志面接委員

● 音楽法要

淑徳高等学校聖歌隊、増上寺合唱団が出仕し、
仏讃歌を斉唱します。



【舞楽】

期間中毎日正午過ぎ、大殿
前舞台において、80年の歴史
と伝統を誇る大本山増上寺雅
楽会会員による優雅な舞楽が
奉納されます(雨天中止)。

演目は「春庭花」「納曽利」
「蘇利古」「陪臚」「還城楽」
「散手」「陵王」などです。



【経蔵】

経典を収め置く堂宇で、内部には八角形の大輪蔵が安置さ
れています。徳川家康公から寄進された国の重要文化財であ
る宋版、元版、高麗版の三大蔵経を収蔵していました(現在
は収蔵庫に移管)。4月2日から7日に公開、雨天中止。

拝観のご案内

増上寺宝物展示室

平成27年4月より、大殿地下一階
に増上寺宝物展示室が開設されまし
た。英国ロイヤルコレクションから
貸与を受けた徳川二代将軍秀忠公御
廟の建築模型ほか、所蔵文化財を展
示しております。

- 入館時間：午前10時～午後5時
- 入館料：……一般700円(税込)
- ※徳川将軍家墓所拝観とのセット券1000円



撮影：平剛 Royal Collection Trust / ©Her Majesty Queen Elizabeth II 2018

徳川将軍家墓所

秀忠公をはじめ6人の将軍、歴代将軍の正室側室及び子女多
数が埋葬されています。どうぞお参り下さい。

- 拝観時間：……午前10時～午後4時
- 拝観料加料：……500円